



平成元年ペア仕度競走



マラソンの様子



夫婦協力競争リレー



ボール送り競争

## ワークショップで現状把握



ワークショップで出された意見



スポーツ振興会による熟議

## 地区運動会の主な課題

- 選手選考の負担
- 参加者の固定化
- 年齢や性別による出場制限
- 役員の負担
- 種目のマンネリ化
- 天候不順

## 挑戦と検証

致芳地区運動会 代替企画

# 致芳1DAY スポーツ

～ 致芳1スポーツ 競い合いから自主性へ～



幼児おやつ拾い



体力測定



グラウンドゴルフ大会



女性限定ヨガ教室



ALL 致芳市



NEW スポーツ ボッチャ

昭和54年、致芳小学校改築竣工にあわせて第1回致芳地区運動会が始まりました。目的は、地域の連帯感、信頼感を培うことや体育振興、健康増進、親睦を図ることとし、以後40年にわたり開催してきました。

近年では、第40回大会の平成30年から天候不順や新型コロナウイルス感染症の流行により、4年連続で中止を余儀なくされました。（ここ10年で2回のみ開催）

そこで、諸々の課題も聞こえてきている現状を踏まえ、令和3、4年度にかけて抜本的な見直しに取り組んできました。見直しでは、ワークショップや地域住民から寄せられた意見をもとに思案し、当館運営協議会やスポーツ振興会を中心に協議を重ねて参りました。

これまでの経過と今後の方向性についてご報告いたします。



今年度は、コロナ禍でもあることから、従来のように大人数が集結する大会は現実的に不可能であると判断し、会場を分散しながら自主的にスポーツに取り組める形式でイベントを開催しました。また、ALL致芳市も同日開催し、芋煮などの秋の味覚も満喫しました。

## 実践してみて ～参加者からの声～

- ・新規事業に挑戦したことが第1歩。
- ・新たな種目（メニュー）が企画しやすい。
- ・従来の団体種目は必要ではないか。
- ・自主性重視⇒意欲があるひとだけが参加。「地区行事」の視点だと、多少、選手選考などをしながら、多くの人が参加する形式が望ましい。など

# どうする!?!?どうなる!?!? 致芳地区運動会

## 2年に及ぶ議論と挑戦を重ねて